

2025年度の岩木健康増進プロジェクト健診にご参加いただいた皆様へ

研究機関名： 弘前大学大学院医学研究科  
附属健康未来イノベーションセンター  
研究責任者： 田中 直

下記研究に用いるため、皆様の情報を利用させていただきますので、お知らせします。

**研究科題名：**日本語版「知覚されたストレス尺度（Perceived stress scale）」の心理的健康尺度・主観的幸福感尺度との関連

**研究の目的：**Perceived Stress Scale（PSS）は、Cohenらにより1983年に開発されたストレス評価の包括的なレベルをとらえる代表的な質問紙です。PSSは個人によって生活状況がストレスフルであると評価される程度として、いわゆる知覚されたストレス（perceived stress）あるいは評価されたストレス（appraised stress）の評定を行う尺度であるとされています。Perceived Stress Scale（PSS）は、2006年に日本語版における信頼性と妥当性が検証され、その後日本語版PSSがストレス評価として広く用いられていますが、他の心理的健康尺度との関連は不明な点が多いのが現状です。また、PSSは、カットオフ値や国民標準値は明らかになっていません。

本研究では、岩木健康増進プロジェクト健診にて取得したPerceived Stress Scale（PSS）が、他の心理的健康尺度（Center for Epidemiologic Studies Depression Scale：CES-D、36-Item Short Form Survey:SF-36 ver.2 心の健康（Mental health：MH）および主観的幸福感尺度（Subjective Happiness Scale：SHS）と関連・相関があるのかどうかを調査することと、CES-DやSF-36v2-MHとの比較によるPSSのカットオフ値を求めること、さらには、PSSはどのような生活習慣や個人特性・社会環境に影響を受けるのかを調査することを目的とします。

**研究実施期間：**実施許可日～2028年3月31日

**対象となる方：**2025年の岩木健康増進プロジェクトに参加された方

**利用させていただきたい試料・情報について**

以下の情報を研究責任者である弘前大学大学院医学研究科 附属健康未来イノベーションセンター・特任講師・田中 直 の責任の下、標記研究課題実施のために弘前大学内で利用します。

### 【解析データ】

- 個人識別 ID
- 個人記録表(性別、年齢、身長、体重、BMI、安静時血圧)
- 健康調査票(既往歴)
- 普段の生活について (特定健診質問票)
- 薬・サプリメントについて
- からだや生活について (ロコモ 25)
- 喫煙・飲酒について
- 身体活動について (IPAQ)
- 睡眠について (ピッツバーグ睡眠質問票)
- 社会的な状況について (最終学歴、就労状況、家族構成、暮らし向き)
- 心の健康度について (CES-D)
- 日常生活活動について (SF-36v2)
- パーソナリティについて (Ten Item Personality Inventory)
- 幸福感・表情・満足度について (主観的幸福感尺度)
- ストレスについて (Perceived Stress Scale)
- 疲労について (Chalder Fatigue Scale)
- ソーシャルキャピタルについて
- SF-36 2007 年版国民標準値に基づいたスコアリング
- SF-36 2017 年版国民標準値に基づいたスコアリング
- お薬手帳記録

具体的には、下記の内容について検討します。

1. Perceived Stress Scale (PSS)、心理的健康尺度 (CES-D、SF-36v2-MH、SHS) の基本統計
2. Perceived Stress Scale (PSS) 及び他の心理的健康尺度 (CES-D、SF-36v2-MH、SHS) との相関と、PSS カットオフ値の算出
3. Perceived Stress Scale (PSS) と生活習慣や個人特性・社会環境との関連

なお、本研究で利用する情報は、加工(氏名、住所および生年月日と切り離し、照合のための符号・番号を付与)され、岩木データベースに登録された情報です。照合のための符号・番号と氏名等の個人を特定できる情報の対応表が研究者等に提供されることはありません。研究成果については、学会発表や論文投稿等の方法で公表されますが、その内容から対象者個人が特定される事はありません。そのため、本研究により個人に還元する臨床的意義のある結果は得られないため、個別結果は原則としてお答えできません。

研究への利用に同意いただけない場合には、「情報利用提供停止願い」をご提出ください。受領後、その方の試料・情報を対象から除外します。ただし、ご連絡いただいた時点で既に研究成果公表済の場合は、該当者のデータのみを削除する等の対応はできかねますので、ご了承ください。

本研究課題について、より詳細な内容をお知りになりたい場合や、試料・情報の利用に同意いただけない方／その代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

**【本件連絡先】**

弘前大学大学院医学研究科附属健康未来イノベーションセンター

特任講師 田中 直

住所：〒036-8562 弘前市在府町5

電話：0172-33-5037（代表） FAX：0172-39-5205

Email：tanakas@hirosaki-u.ac.jp

**【情報利用提供停止願 送付先】**

弘前大学大学院医学研究科 附属健康・医療データサイエンス研究センター

教授 玉田 嘉紀

住所：〒036-8562 弘前市在府町5

電話：0172-39-5037(代表) FAX：0172-39-5205